

令和 8 年 10 月 31 日

門信徒 各位

潮見寺門信徒会 会長 平国寛己

報恩講法要ご案内

朝夕冷え込む昨今となりました。皆様方にはお変わりなくご健勝でご精進のことと存じます。

さて、下記の通り標記のご法要が勤修されます。今回菱刈から、初のお目見えの三島 晃真先生に、お出で頂きます。

親鸞聖人のご命日にお参りする中で、多くのご縁の中で生かされている私ということを、改めて聴かせて頂く法要です。是非、お誘いあわせの上、ご聴聞ください。

わたくしたちは、仏様とご縁を結び、仏様のお慈悲の中で安穩（安らかで穏やかな）に、おかげさまで生活させていただいています。親鸞聖人、そして多くのご恩に感謝しつつ、お寺に足をはこびましょう。

記

- | | |
|--------|----------------------------|
| 1.と き | 令和 8 年 12 月 5 日(土)午後 1 時から |
| 2.ご講師 | 三島 晃真先生（南隅組 大円寺） |
| 3.おとき | ご参詣の皆様、ご仏飯ですので全員お受けください。 |
| 4.おつとめ | 正信念仏偈作法(十二礼の節) |

-
- ☆ “月のことば”・来年度カレンダー“遇法のよろこび”を配布します。
 - ☆ 法要前の掃除・準備を法要当日 12 月 5 日 8 時より行います。お手伝い頂ける方は よろしく願います。お聴聞させて頂くみなでご法要を作りましょう。
 - ☆ 年末寺掃除・仏具みがき：11 月 28 日（土）午後 2 時から、役員と本年初盆を迎えられた家族、その他お手伝いくださる方で行います。ご無理のなきようご加勢ください。個々にはご通知しませんので、よろしくお願いいたします。
 - ☆ 願成閣・第二願成閣の掃除を 12 月 20 日（日）午前 9 時 30 分から行います。納骨堂加入者は、よろしく御手伝いください。

伝道

智慧は知識と異なり、知ることを

積み重ねるのではなく、自分の知を

一つ一つ空しくしてゆくのであります。 正親含英

仏教は智慧の教えであり、信心は智慧であります。それは知識ではありません。仏教の知識とその智慧とは異なり真宗の知識と信心とは異なります。世間の言でも、知識のある人がいうのと智慧のある人がいうのとは異なっています。いかに知識があり、何でも知っていても、世の中の少しもわからぬ人があり、新聞のよめぬ人でも物事のわかり、世の中のことのわかる人があります。(中略) 年とともに世の中のこと、人の心がわからなくなってきました。簡単にかたづけられなくなります。わからなくなるほど世間がわかってきたのであります。それが智慧というものであります。そこに年の味、苦勞の味があります。(『流水に描く』正親含英)

どれだけ聖教の言葉を覚えていても、知っていても、それは記憶されている言葉の数々に過ぎません。仏様の教えを本当に受け取り、身につけ、人生を歩んでいくということがないならば、自分の思いとしての懸命の努力も無駄なことに過ぎません。人間の思いのなかでえがく信心の姿の限界に気付く、人間の力の限界をはるかに超えたところではたらいてくださっている如来のはたらきに出会い続けていくような命の歩みに私たちの一生がなり得たとき、仏様の世界に往生するのでしょうか。

「仏法は、この智慧の法であって、知識の法ではない。ゆえに、知識でもって仏法は聞くものではない。おのれを虚しうして素朴な気持ちでうなずくべきものであります」(『流水に描く』正親含英)

